

令和7（2025）年4月
第465号



しだれうめ
枝垂梅（名古屋市農業センター）

3月は春彼岸というのに突然 15センチもの
積雪でした。

気候の変動を気にしながら

いよいよ新年度のスタートです。

主な目次

- 雄白稲荷神社初午祭・・・1
- 卒業・誕生おめでとう・・・2
- 大湫消防団員紹介・・・3
- 弘法様・町民パターゴルフ案内・・・5
- 西森川家文書から・・・6
- 丸森だより・・・10

雄白稻荷神社初午祭

三月十六日、令和七年の五穀豊穡を祈る神明神社の祈年祭並びに雄白稻荷神社初午祭が開催されました。（今回の当元は白山組・北組）にて執り行いました。



初午祈願と鳥居完成祈願

今回の初午祭では、参道入口の鳥居が老朽化し倒壊した為、財産区の山から木材の提供を頂き、施工者としては北組の片岡紀仁氏にお願いし、建立の運びとなりました。



3/1 鳥居建立作業風景

神事では、鳥居の完成の祈願と披露を合わせて執り行われました。
当日は生憎の雨天ではありましたが、神事の最中は止んでおり、時々日が射すといった天候でしたが、無事初午祈年祭を終了することが出来ました。

（文責 北区長 松浦）



初午祭を終えて



3/1 鳥居建立作業風景

卒業おめでとうございます。

大湫在住でこの3月、高等学校・中学校
小学校を巣立った皆さんを紹介します。

高等学校卒業

Y・Oさん(西区)

Y・Mさん(神田区)

中学校卒業

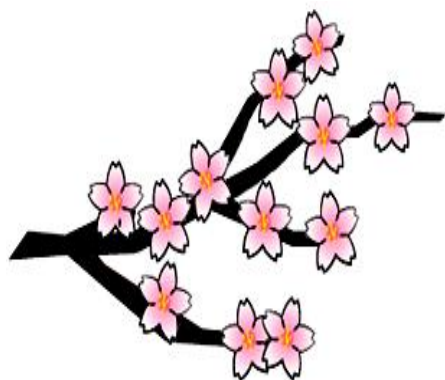
M・Kさん(足又区)

K・Oさん(北区)

R・Tさん(西区)

小学校卒業

S・Sさん(神田区)



ご誕生、
おめでとうございます！

北組 加藤 元・麻由子さん 第2子

M・K ちゃん

2024年12月2日生まれ

北組 安藤雅人・明奈さん 第2子

R・A ちゃん

2025年1月21日生まれ

宜しくお願い致します。

2025 (令和7) 年度

大湫消防団員の紹介

第3分団第5部

新入団員・板橋海吏 (神田区)
新入団員・小出真太郎 (神田区)
部長・長谷川貴司 (神田区)
班長・安藤 雅人 (北区)
班長・松浦 貴秀 (北区)
団員・小栗 康彦 (西区)
団員・秋山 佳吾 (北区)
団員・加藤 元 (北区)
団員・三戸 啓介 (神田区)
団員・足立 寛 (足又区)
団員・田村 啓 (北区)
団員・川平 晃弘 (西区)
団員・瀨瀬 博紀 (神田区)
団員・大内登志希 (神田区)
団本部員・奥村 洋 (西区)
災害支援団員・安田 清和 (神田区)
災害支援団員・足立 貴一 (足又区)

団員挨拶

本年度も部長を務めさせていただきます。
消防団活動を通じて、地域の安全に寄与
できるよう努めます。

部長・長谷川貴司
班長・安藤 雅人

出番の無い事が一番ですが、有事の際には地域の力となるよう励んでまいりますので、消防団の活動にご理解とご協力お願いいたします。

班長・松浦 貴秀

町民の皆様の方力になれる様日頃の訓練を大事にしていききたいと思っております。

団員・小栗 康彦

町の防災に微力ながら力になれるよう頑張ります。

団員・秋山 佳吾

出番が無いことを願いつつ、非常時には皆さんの力になれるよう努めてまいります。

団員・加藤 元

大湫の安心安全の為に消防活動頑張ります。

団員・足立 寛

地域の一助となるよう頑張ります。

団員・田村 啓

入団して2年目を迎える川平です。昨年以上に地域の皆さんと親睦を深められたらいいなと思っております。よろしくお願います。

団員・川平 晃弘

今年から入団することになりました。新入団員だからといって遠慮することなく非常時には全力を尽くします。

団員・板橋 海吏

非常時に、地域の皆さんの役に立てるよう頑張ります。

団員・小出真太郎

退団者 2名 長谷川 正文さん

桐井 伸嘉さん

ご苦労様でした。



令和六年度 夢づくり交付金事業

校庭の夜間照明と駐車場安全柵及び

法面の安全対策事業について（報告）

旧大湫小学校校庭の照明については、かねてから夏祭り等、駐車場として利用している為、夜間照明の必要性が要望されていました。また、校舎のあった最上段には、柵が設置されておらず、また急斜面の法面がある為、安全面が懸念されておりました。



安全柵の設置

そこで六年度の事業計画として見出しの事業が実施されました。



夜間照明の設置

夜間照明については、LED照明を二基、大湫夏祭り前に設置を完了し、上段の柵については、昨年末に完成。そして法面については、雑草が蔓延する前にということで、年度末となってしまうましたが、完了することが出来ました。お手伝い下さった皆様に感謝申し上げます。



法面の安全管理用足場の設置



通路手すりの補修作業

「弘法さま まつり」のご案内



場所:大湫観音堂

期日:令和7年4月6日(日)

時間:午前 10:00~

昔から大湫観音堂に祀られている弘法大師様のご命日が21日であることから、
当時のご婦人たちが「弘法講」として毎年、この時期に一重を持ち寄ってみんなで
供養する集まりでした。近年は、人少のためそれもままならなくなって来ています。

ささやかな、弘法大師さまへの供養のためのおまつりです。

みなさま、お気軽にお越しください。お待ちしております。

弘法講世話役

町民パターゴルフ大会

日時 : 令和7年4月20日(日)受付開始: 9:00

開会式 : 9:30

スタート : 9:45

場所 : 大湫宿パターゴルフ場

申込 : 4月11日(金)までにコミュニティセンター又は

各地区体育委員へ申し込み下さい。

体育委員 (神田) 小出友吉 : 瀬瀬博紀

(北) 小栗啓輔 : 加藤 元 : 桐井啓子

(西) 小栗康彦 : 川平晃弘

(足又) 山口悦司 : 棚橋 悟

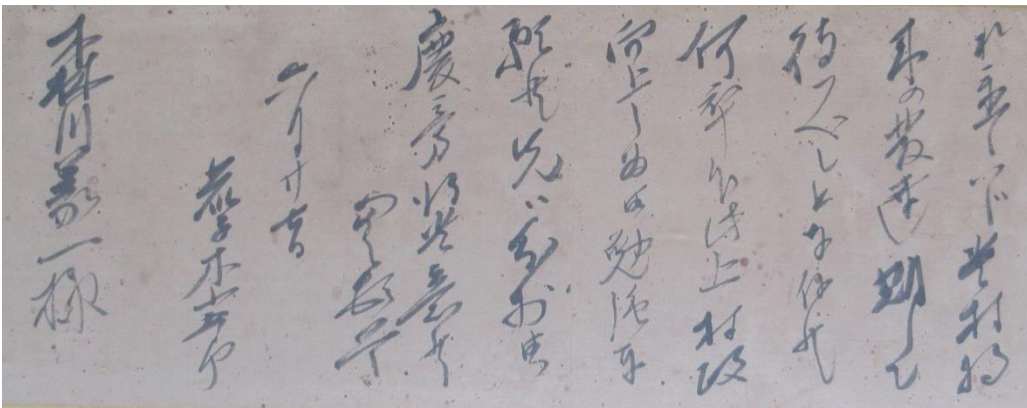
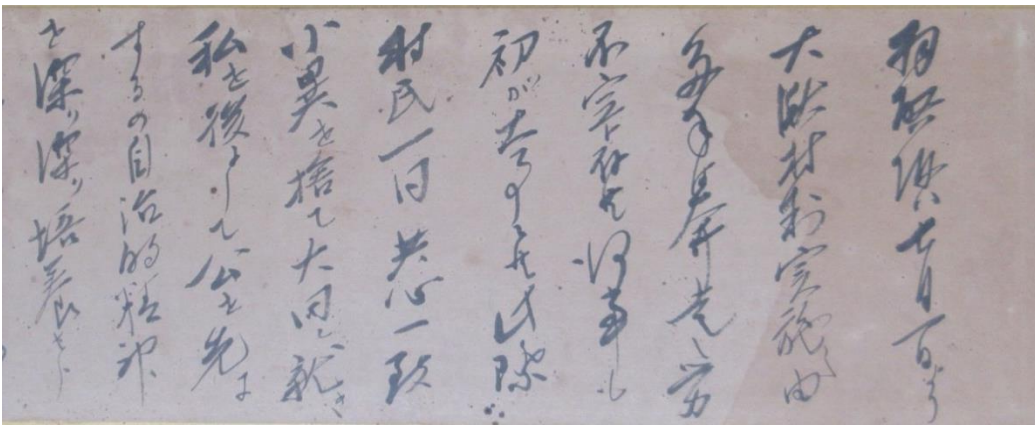


◎大湫村の分村と独立 森川家文書から

(2025年2月瑞浪市スポーツ文化課)

大正十年 前県知事より森川義一宛書簡

大湫町『丸森』にて展示



【翻刻】

拝啓 頃七月一日より

大湫村制実施之由

多年奔走之勞

不定ト存候 何事も

初が大事ニ候 此際

村民一同 共心一致

小異を捨て大同ニ就き

私を後にして公を先に

するの自治的精神

を深く深く悟養 被申

れ置候ハバ 貴村將

来の發達期して

待つべしと奉存候

何卒 乍此上 村政

向上之為 御勉強奉

願候 先ハ分村御

慶勞得貴意候

早々頓首

六月廿七日

鹿子木小五郎

森川義一様

【意訳】

拝啓 七月一日より、大湫村政発足と

のこと。長年奔走されたご苦労は

大変なものであったと理解しています。

何事も初めが大切ですので、この際

村民一同心を一つにして、小異を捨て

大同につき、私事を後にして公の事を

先にするという自治的精神を深く深く

理解し高めおかれ、大湫村の将来の

発展を期して待つべしと考えており

ます。

なにとぞ、この上は村政向上のため、

なお一層ご勉強されるようお願いす。

先ずは分村おめでとございます。

大正十年六月二十七日

鹿子木小五郎

森川義一様

◎大湫村と釜戸村の合併と分村

江戸時代に中山道の宿場町として栄えた大湫(大久手)、下街道が通る街として賑わった釜戸の二つの村は、明治22年(1889)の合併以降大正10年(1921)の分村までの30年余、餘戸村(あまべ村)という名の一つの村であった。

明治6年(1873)、時の明治政府は区制を布く一方で「独立村といえども地積狭隘、戸口希少なものは無用の公費がかかる」との理由で小村の合併を強力に促進し、釜戸郷は明治8年2月県の許可を得て7カ村が合併し釜戸村となった(明治13年:釜戸390戸、大湫110戸)。

明治21年4月には、政府は帝国議会(国会)開設を前提とした市制・町村制を公布、「町村の区域狭小あるいは人口僅少で独立自治に耐える資力のない町村は再編成するように」と訓令、県はこれに基づいて300戸以上を目標に町村合併の趣旨徹底を図った。

明治22年(1889)7月1日、国の方針を受け入れて釜戸村と大湫村が合併、餘戸村(戸数566)となった。村名は「和名抄」土岐郡六郷の一つ余戸郷の地に由来して命名されたという。7月20日村会議員選挙により12人(森川義一・保母一郎他10人)が選出され、餘戸村初代村長は、保母與一郎であった。

その後、様々な課題を克服しながら続いてきた村政に大きな問題が浮上してきた。それは明治42年頃から始まった新たな第一尋常高等学校の新築であった。それまで小学校は釜戸区には中央部(第一)と荻島(第二)の2校、大湫区(第三)の計3つの尋常小学校があった。

大湫区はこの新たな学校新築に伴い、第三尋常小学校の分校化について不安をつのらせ、これが発端になって従前からの感情対立が増幅、「分村請願書」を明治43年に餘戸村長溝口高三郎に提出した。一里余の急坂を往復して餘戸第一小学校に通学することが如何に耐え難いことか訴え餘戸第三小学校存続を村会に於いて主張したが認められず、この状態が将来も継続することは大湫区として到底こらえ難く…という意見であった。これらの経過を踏まえて明治45年には両区とも分村することに意見が一致し、請願書を郡役所経由で県知事に提出、調整を要すとのことで上部機関にその分村の結論が委ねられた。結果は「分村詮議相成らず候」と大正3年3月に内務省より不認可が言い渡された。

大正9年(1920)5月8日、土岐郡餘戸村会議長村長小栗弥蔵は、岐阜県知事鹿子木小五郎に「餘戸村分村意見書」を再提出し、その後も粘り強く請願を続けた。同10年6月15日に岐阜県知事上田萬平の名で「大正10年7月1日より土岐郡餘戸村を廃し大字釜戸の区域を以って釜戸村を大字大湫の区域を以って大湫村を置く」と告示した。こうして明治43年に始まり大正9年まで足掛け11年間に及ぶ分村運動は大湫村と釜戸村の復活が許可され、宿願だった大湫村が誕生した。(7月1日時点の人口:岐阜県1,118,755人、土岐郡67,921

人、釜戸村 3,270 人、大湫村 762 人)

大湫村は独立村として初めて村会議員選挙を実施し、9月11日の第一回会議にて初代大湫村長に森川義一を選出した。大正13年(1924)3月には待望の大湫尋常小学校が竣工、4月には高等小学校併置の認可も下り、念願の大湫尋常高小学校が誕生した(大正13年3月の児童数:尋常科6学年70人、高等科2学年14人)。尚、旧校舎を取り壊した木材で村役場を建て、村政運営の要とした。この分村が可能となった事由は、時間をかけて村の財政基盤を強化して来たことが認められたもので、山では共有林の松・杉・檜・樅・栗の五木を伐採禁止として計画的植樹を実施し、田では明治42年に11町歩もの耕地整理を行い米麦多収の良田とし、畑では桑を植えて養蚕の繭高も飛躍的に上がった。

これらと並行して釜戸・大湫間の道路改修整備を計画的に進め、昭和8年(1933)には十年の歳月を費やして神田～釜戸間の道路が完成、物資輸送上大いなる便宜を享受できるようになった。こうして大湫村は農業・養蚕・林業振興を村政経営の基盤に据え、村民一致団結・相互扶助を方針として自治発展の歩みを始めた。なお、特筆すべき事項として大正3年に組織された「済世組合」がある。貧富の別なく、何人といえども大湫区の組合員証を持参するときは付近の医師に診察を受けることができるとの規約で、近隣の医師にも約束がしてあり、ここ山村の住人にとっては大いなる益があった。今日につながる萌芽がすでにあつたものである。以上が戦前までで、戦後は昭和29年(1954)4月1日の瑞浪市誕生に伴い大湫町となり現在に至っている。

◎大湫の独立と森川家の扁額

この扁額(39×149 cm)は、令和6年12月の西森川家の土蔵取壊しの際に取り出されたものの一つで、概要は、大正10年6月東京市外大崎町に住む鹿子木小五郎(大正10年5月に岐阜県知事を退任後貴族院議員となり翌11年4月1日55歳で没)から大湫の森川義一にあてた私信とその封筒を表装したものである。鹿子木は知事時代にこの分村問題に深く関わりその方向付けをして退任したものと考える。この手紙は義一宛とはなっているが、大湫区民全体に宛てた慈愛に満ちたものである。義一もその思いを後世に残すべく額装したものであろう。現代を生きる我々が今一度読み返して見る価値のあるものではなかろうか。

※参考文献「瑞浪市史近代編 行政 明治・大正」平成21年瑞浪市教育委員会

(2025年2月 瑞浪市スポーツ文化課)

お集まる会 4月

★太鼓は..... 3月29日(土)
9:30~10:30

太鼓の後は..... おり紙をしましょう

「おひなさま」を作ります。(大湊町は4月3日です)

公民館に飾るものと、持ち帰るものも作れ
ると、いいですね。太鼓の音がちよと“にかて”

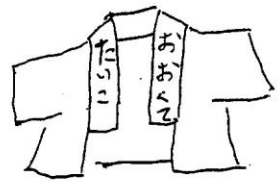
と、思っている人も、おり紙を楽しんで下さい。

★4月の太鼓は..... 4月5日(土) 9:30~ と、

4月26日(土) 9:30~です

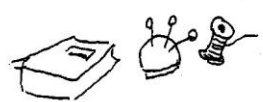
※19日は、釜川の授業参観日
なので、日時を変更しました。

日時は今まで
通り、毎月、第一土
曜日と、第三土曜
日の午前中とします。



★『誰でも、いつでも参加できる集まる会
楽しみましょう』

大湊町コミュニティ推進協議会
集まる会





丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

2025(令和7)年4月

□丸森の企画

- ・おひな様展示～4月3日
- ・ボランティアガイドの企画
4月27日「大湫宿を知ろう」
場所：丸森 時間：9：00～11：30

- ・少しずつ暖かくなり大湫宿にも春が訪れようとしています。まだ少し肌寒い丸森、外人さんも中山道ウオーキングを楽しまれ、丸森で一休み、温かい梅こぶ茶を飲み、日本語交じりの英語で楽しい？一時を過ごされ 次の宿、大井宿（恵那）へ向かわれました。

3月13日から外人さんのツアーが始まりました。これから賑やかになります。

《外国人の皆さん》



□豆知識・雑学

・福寿草






周囲を明るくする福寿草にはどんな花言葉がついているのでしょうか？福寿草の花言葉：幸せを招く、永遠の幸福という縁起の良い花言葉がついていますが、福寿草には見た目とは裏腹に、強い毒を持っています。根、茎、花、葉など全体的に強い毒を持っており、触っても害は有りませんが、食べてしまうと最悪、心臓麻痺を起こしてしまいます。気を付けましょう。

《福寿草》



来場者数	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
2月度	162人	10人	38人	14人	8人	232人
3/15日迄	109人	3人	14人	3人	16人	145人
	R6,4月～	4,772人	オープン～	59,143人	前年同月比	55%

公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《4月のひよもの活動》 『お花見』 日 時：4月2日（水）10:00～11:00 頃迄 場 所：公民館講堂</p>
	<p>オススメ！！大湫分室の本 『こてん みゅーじあむ どうぶつ』 根来麻子/編著 文学通信/出版 古典って苦手…という人は、登場する動物から読んでみるのは いかがですか？きっかけにするにはピッタリです。 2月の利用者数：9人 貸出冊数：22冊</p>
	<p>デマンド交通 2月利用者(大湫～日吉東部) 26便 延 30名(稼働率 24.1%)</p> <div data-bbox="1050 891 1469 1010" style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>○「卒寿記念 人間国宝 鈴木 藏の志野展」 日時：3月29日(土)～6月1日(日)まで 場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町 4-2-5 招待券2枚と1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。</p> <p>○「横井照子 静けさの中の躍動」展 会期：2月19日(水)～7月21日(月・祝日) 会場：横井照子ひなげし美術館 場所：恵那市大井町 2632-115 一般財団法人 横井照子ひなげし美術館 招待券2枚と1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。</p> <p>○ 春季特別企画展「潜入！江戸の浮世絵出版社」 会期：令和7年4月3日(木)～6月15日(日) 会場：中山道広重美術館 1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。</p> <p style="text-align: right;">公民館までどうぞ</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 4月のパトロール予定者 上旬：桐井 賢次 ・柘植 巧 下旬：河端 聖哉 ・三浦 信之</p>

区長日記

1日は雄白稻荷神社駐車場からの参道入口鳥居の建替えを行いました。この建替えを大湫町に移住して間もない片岡紀仁さんをお願いしたところ、快く引き受けていただき16日の初午祭で完成披露も兼ねて斎行されました。片岡さんは「町内から切り出した材料で地域の皆さんと一緒に頑張って作成したものです」とあいさつされ、本職ではないことに挑めたことも吐露されました。丹色（にいろ）に塗られた立派な鳥居を一度ご覧ください。

2日は市文化センターにて市民講座「認知症・在宅医療を考える」が開催されました。映画と講演の二部構成で、13時からの4時間は自分自身と重ね合わせているうちにあつという間に終了しました。健康であるときに、自分これからどう生きたいか、病気になったらどういう治療をどのくらい望むのかを家族と話し合う「人生会議」の必要性を強く感じました。

25日はとてもささやかながら、若竹屋閉店セレモニーを催しさせていただきました。長い間本当にありがとうございました。

いました。そして、お疲れ様でした。

額 額

- | | |
|------|--------------------------|
| 3月1日 | 雄白稻荷神社参道入口鳥居の建替え |
| 2日 | 春の火災予防運動 |
| 6日 | 市民講座「認知症・在宅医療を考える」 |
| 7日 | 令和6年度まちづくり講演会 |
| 9日 | 定例区長会・幹事会 |
| 9日 | 春の環境美化作業 |
| 14日 | JR東海個別説明会 |
| 16日 | 国土交通省鉄道局環境対策室長他地盤沈下箇所等視察 |
| 22日 | 神明神社祈年祭・雄白稻荷神社初午祭 |
| 22日 | 大人の社会見学 |
| 23日 | 夢づくり交付金事業作業 |
| 25日 | 若竹屋閉店セレモニー |
| 26日 | 連合自治会・懇親会 |
| 30日 | 消防団入退団式 |

29	27	25	21	20	18	16	14	11	10	8	7	日	令和七(2025)年四月行事予定
火	日	金	月	日	金	水	月	金	木	火	月	曜	
🌸 昭和の日	モニタリング 瑞浪市消防団市長点検	広報委員会	結核検診 神田・大湫・足又	「クテの市」開始 町民パターゴルフ大会	コミュニティ推進協議会 総会	女性代表と語る会	新旧区長組長会議	市主催区長会 区長会・幹事会	狂犬病予防注射 9:30～9:50	竜吟こども園入園式	釜小・北中入学式 財産区全員協議会	予 定	
不燃ゴミ：4/8（火） 資源ゴミ：4/17（木）													

春の全国交通安全週間
4月6日(日)から15日(火)までの10日間は全国春の交通安全週間です。
10日は交通死亡事故ゼロを目指す日です。

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔の人は良く言ったもので、三寒四温ではありますが、確実に植物も芽吹いています。いよいよ新年度の始まりです。

D

「クテの市」
今年もはじめますご利用ください
4月20日(日)から
毎週日曜日・木曜日の9時～15時

「お休み処」
4月13日(日)から開店

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 2025（令和7）年4月1日 瑞浪市大湫町 422-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
 小栗和茂